

## リビングネイチャー

自然と調和するミラノサローネの併催イベント。現代生活の持続可能性を追求し、美と情緒的感情に訴えかける「リビングネイチャー」はドゥオモ広場にて4月17日～25日まで開催。

第 57 回サローネ・デル・モービレ・ミラノ(以下、ミラノサローネ)は、未来の明日をテーマに、クリエイティビティとテクノロジーがいかに自然を尊重しながら統合、消費を管理し、持続可能な素材と技術がどう調和し無害に再生可能できるかに挑みます。ミラノ市内でのサローネ併催イベント「リビングネイチャー」は 4 月 17 日から 25 日まで、ドゥオモ広場のミラノ王宮前にて開催。デザインとイノベーションにおいて国際的に有名なスタジオ「カルロ・ラッティ・アソチアーティ(CRA)」が手掛けるプロジェクト。

**500 m<sup>2</sup>**の省エネに基づいて設計された**4つの自然と気候の小宇宙**は、1年の季節が隣り合って同時に体験できます。冬、春、夏、秋の4つのエリアを通して、自然の魅力に浸り、変化を体感。冬の積雪の白から春の柔らかな色まで、夏の鮮やかな色から秋の黄色やオレンジまで、それぞれの季節の新しい色を展開します。時代を超越したデザインが類希な美しい空間を演出します。

限られた空間で四季を再現するというテクノロジーへの挑戦的なプロジェクトは、綿密に計画された上で解決策が導かれ独創的で魅力溢れる空間に仕上がっています。四季の微妙なバランスを再現するためエネルギーの流れに取り組み、パビリオンを覆うカバーに光起電力パネルを採用し、4つの異なる環境の気候制御システムに給電するクリーンエネルギーを生成することを実現しました。まるで会場全体が大きな冷蔵庫のように機能します。パネルによって生成された電気エネルギーは、熱エネルギーを伝達することによって冬の地域をゼロ度に近い温度にし、雪も再現します。ここから排出された熱は無駄にならず、床コイルとファンコイルを伝って空気処理され、夏の暑い気温を生み出し、パビリオン全体に再利用されます。このパビリオンの覆いの透明度と熱の透過に対する抵抗力は特殊な機械を使用して計算され、より自然に近い照射条件の再現を実現しました。このプロジェクトの目的の一つである、再生可能エネルギー源によって膨大なエネルギー消費を可能にする、ということは、十分果たされたと言えるでしょう。

「リビングネイチャー」は、4つの生態系を持つ知的で持続可能な小宇宙です。23種の高木は、それぞれの季節に最適な光と温度の条件が満たされています。冬のエリアには、ヒマラヤのバーチ、ゴールドスター・ソフラ、もみの木や2種類の松の木、2種類のカエデ(ダビッドメープルとグリセウムカエデ)が来場者を迎え、春のエリアは、カイドウズミやチベットの桜、木蓮、梅の花、シデザクラが咲き誇ります。夏のエリアにはヨーロッパ・ナラ、ハンノ



キ、リンデン、シデ、ディクソニアが青々と茂り、秋のエリアではリンゴの木や、日本産カエデ、マンサクが温かみある彩りで会場を埋め尽くします。その他にも、多くの植物が来場者を迎えます。

「リビングネイチャー」は、新しいホリスティックなアプローチで、四季それぞれのアイコンとなるオブジェクトで季節を表現しています。パビリオン全体が環境を尊重しながら、機能を充実させるインテリアのナレーションとなっています。

「リビングネイチャー」は、ミラノサローネからミラノ市への贈り物。デザイン、エンジニア、植物学を融合したユニークなパビリオンで、天然資源を持続可能な方法で使用し、家庭や都市の空間をよりテラーメードにする実験的なプロジェクトです。家庭や都市での生活を改善し「バイオフィリア (biophilia)」(ハーバードの生物学者、エドワード・O・ウィルソンによる理論で、私たちは全て自然に本能的に描かれ、それに没頭するとより気分が良くなるようにプログラムされている)の必要性を満たすために、環境の持続可能性と気候変動の問題にどう対処するかについて、新しい着眼点からの提案です。

クレジット:

*Un progetto di Carlo Ratti Associati (CRA) per il Salone del Mobile.Milano*

コンセプト・デザイン: **Carlo Ratti Associati & Studio Römer**

デザイン・デベロップメント: **Carlo Ratti Associati**

空間演出: **Studio Römer**

エンジニアリング・コンサルタント: **Ai Studio**

風景と植物: **Patrick Blanc; Flavio Pollano**

施工: **PAC Team Expo**

グラフィック: **studio FM milano**

インテリア協力: **Arper, Cappellini, Desalto, Ethimo, Fiam, Glas Italia, Kartell, LaPalma, Living Divani, Magis, Moroso, Muuto, Myyour, Riva1920**



## リビングネイチャー

4月17日(火)～25日(水)

ドゥオモ広場

開場時間:10.00～22.00

入場無料、10分毎10人ずつ入場

## トークイベント

4月18日(水)

The Green & The Grey. The new nature-design connection

ゲスト: Stefano Boeri, Carlo Ratti, Patric Blanck, Flavio Pollano

モデレーター: Marco Romanelli

時間: 21.30～23.00

入場無料

4月21日(土)

ネイチャー/Artificiale.環境とプロジェクトの新しいハイブリッド

参加者:

Andrea Kipar, paesaggista CEO studio Land

Ferdinan Ludwig 建築家、Baubotanik スタジオ創始者、TUM 教授

Marco Santambrogio ミラノ・サン・ラファエッレ大学 精神哲学科教授

モデレーター: Daniele Belleri CRA

時間:20:30

入場無料

2018年4月17日ミラノ

Salone del Mobile.Milano Japan Press PR

Yuki Yamamoto - [yuki@milanosalone.com](mailto:yuki@milanosalone.com) - [www.milanosalone.com](http://www.milanosalone.com)